

下関市上下水道局設計等委託業務成績評定審査基準（土木関係）

1 審査基準の対象業務

本成績評定審査基準により評定を行う業務は、下関市上下水道局設計等委託業務成績評定要領（以下「評定要領」という。）第2条第1項に規定された委託業務のうち、次に掲げる業務とする。

- (1) 設計業務
- (2) 調査業務及び計画業務
- (3) 測量業務及び地質・土質調査業務

2 審査項目等

審査は下表の評価項目の視点により実施する。

上記1 (1)～(3)の業務

評価項目		評価の視点	
プロセス評価	専門技術力	提案力	業務着手段階における業務特性等の考慮
		改善力	業務遂行段階における提案
			業務遂行上必要となる課題の提案
			業務内容等改善の提案
		業務執行技術力	目的と内容の理解
			必要情報の把握
			検討項目、検討手法
			打ち合わせ資料の内容
			十分な技術力
		施工時への配慮（注）	施工に関する一般的な知識
			施工条件等の把握
			施工計画（施工方法、仮設備計画）
	コスト把握能力（注）	コスト把握能力	
	管理技術力	工程管理能力	実施手順、工程計画
			実施体制
			打合せ内容の理解、記録
			工程管理
		品質管理能力	ミス防止の実施
		迅速性 弾力性 調整能力	当初計画の変更
			関連事業者間の調整
地元住民との合意形成			
コミュニケーション力	説明力	理解しやすい説明・プレゼンテーション（資料）	
	協調性	理解しやすい説明・プレゼンテーション（対応）	
	プレゼンテーション力	説明を補う努力	
		円滑な業務遂行への努力	

	取組姿勢	責任感・積極性・倫理観	責任感、積極性
結果 評価	成果物の品質		目的の達成度
			的確な取りまとめ
			ミスの有無

(注)：「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は、設計業務において評定の対象とする。

### 3 考査基準

#### (1) 主任監督員考査基準

##### ア 考査方法

主任監督員は、評定趣旨を十分に理解し尊重した上で、一般監督員の評定内容を精査のうえ、総合的に評定を行うものとする。(評価項目の追加、削除、若しくは評価比重の変更は行わない。)

##### イ 評定

採点表(別紙2)の該当評価項目について、それぞれ総合的に判断して評定するものとする。

#### (2) 一般監督員及び技術検査職員考査基準

##### ア 考査方法

一般監督員及び技術検査職員は、評定趣旨を理解・尊重し、総合的に評価を行う。(評価項目の追加、削除、若しくは評価比重の変更は行わない。)

##### イ 評定

評定にあたっては、当該業務の履行状況に応じ、採点表(別紙1、別紙3)の各評定要素の項目に従って、評定を行うものとする。

#### (3) 事故等による減点

##### ア 事故等による減点

当該業務遂行中に受注者に起因する事故等が発生し、指名停止等の措置を行った場合には、当該業務の総合評定点に対して、下表を参考として15点まで減点することができる。

受注者に起因する事故等が発生した場合の減点基準

区分	口頭注意	文書注意	指名停止1月まで	指名停止1月を超える
考査点	-3点	-5点	-10点	-15点

#### 【適応事例】

- ・入札前に提出した当該業務の技術提案書等が虚偽であった事実が判明した。
- ・発注者の承諾なしに当該業務に関する権利義務、成果物を第三者に譲渡又は承継、公開した。

- ・当該業務の現地調査（測量、土質等）を行うに当たり、産業廃棄物処理法又は道路交通法等の関係法令に違反する事実が判明した。
- ・一括再委託又は請負を行った。
- ・打ち合わせ協議又は検査の実施に当たり、職務の執行を妨げた。
- ・当該業務において、安全管理の措置が不適切であったために、関係者に死傷者を生じさせたと認められるとき、又は公衆に死傷者を生じさせ若しくは重大な損害を与えたと認められるとき。

#### イ かし修補及び損害賠償による減点

成果物に、受注者の責任に起因するかし修補が存在し、下関市上下水道局委託契約約款に定めるかし及び履行延滞に該当する場合には、当該業務の総合点に対して、下表を参考として20点まで減点することができる。ただし、ここでいうかし修補とは、軽微なミスの修正ではない大幅な修補をいう。また、評定要領第8条に定める評定の結果の通知後に当該事象が発生した場合は、評定要領第10条に定める評定の修正を行うものとする。

#### かし修補又は損害賠償が実施された場合の減点基準

区分	かし修補又は損害賠償の実施	故意又は重大な過失によりかし修補又は損害賠償の実施
考查点	-10点	-20点

#### (4) 「単純調査業務」について

調査業務及び計画業務のうち、高度な技術力をそれほど必要としない単純なデータ処理業務や資料収集・整理業務等については、「単純調査業務」と定義する。なお、「単純調査業務」の対象業務については、下表の例を参考とする。

#### ・「単純調査業務」の例

各部門共通	単純なデータ収集整理業務
	単純なデータ処理業務
	書類編集的な業務
	文献収集業務
河川、砂防及び海岸	水理・水文観測業務
	データ加工業務（降雨解析等）
	不等流計算等の計算業務（システム開発を除く）
	補償数量の算出
	工事記録等資料の分類・整理
	工事図面集、写真集等の作成
道路	一般的な現地測量
	一般的な交通量観測業務

	台帳整理等を目的とした資料収集業務
トンネル	クラック等変状の計測調査
施工計画及び施工設備	施工関連資料の収集整理
情報	定期的なデータメンテナンス
	資料収集的な業務
	単純なデータ作成のみの業務
防災	資料収集的な業務
環境	大気汚染、水質汚濁、騒音、振動等調査・分析方法が JIS 等で規定されている測定業務

(5) 適用する採点表について

業務種類別の適用採点表

ア「設計業務（詳細設計）」採点表

評定要領第2条第2項第1号に規定する業務に適用する。

イ「設計業務（概略設計・予備設計）」採点表

評定要領第2条第2項第2号に規定する業務に適用する。

ウ「調査業務、計画業務、測量業務、地質・土質調査業務及び単純調査業務」採点表

評定要領第2条第2項第4号に規定する業務に適用する。

(6) 対象業務が複数の業務にまたがる場合の取り扱い

対象業務が、前号アからウのうち複数の業務にまたがる場合においては、業務の目的及び金額を勘案し、原則として主たる業務の採点表を適用する。

ここで、「主たる業務」の取扱いについては、以下を参考とする。

- ・前号アからウの対象部分のいずれかが 100 万円を超えるときには、その業務を「主たる業務」とみなすものとする。
- ・前号アからウの対象部分の複数が 100 万円を超えるとき、若しくは全てが 100 万円を超えない場合には、業務の目的及び金額を勘案して、「主たる業務」を1つ選定するものとする。

これらの取扱いは、一般監督員、技術検査職員で統一するものとする。

(7) 採点表の選定について

対象業務が複数にまたがる場合の取扱いは、一般監督員が決定する。

(8) 総合評定点について

総合評定点を算出する際には、対象業務に応じて各評価項目ごとに以下の重み付けを考慮する。

評価項目		設計業務				調査業務、計画業務				測量業務、地質・土質調査業務、単純調査等業務				
		業務 評価	技術者評価			業務 評価	技術者評価			業務 評価	技術者評価			
			管理	担当	照査		管理	担当	照査		管理 又は 主任	担当	照査	
専門 技術力	提案、改善力	2	2	2	—	2	2	2	—	2	2	2	—	
	業務執行技術力	4	4	4	—	4	4	4	—	4	4	4	—	
	施工時 への配 慮（注）	概略設計												
		予備設計	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		詳細設計	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	コスト把握能力（注）	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
管理 技術力	工程管理能力	2	2	—	—	2	2	—	—	2	2	—	—	
	品質管理能力	2	2	—	2	2	2	—	2	2	2	—	2	
	迅速性、弾力性 調整能力	1	1	—	—	1	1	—	—	1	1	—	—	
コミュニケー ション力	説明力、協調性、 プレゼンテーション力	1	1	1	—	1	1	1	—	1	1	1	—	
取組姿 勢	責任感、積極性、 倫理観	2	2	2	—	2	2	2	—	2	2	2	—	
成果物の品質		8	8	5	1	7	7	4	1	7	7	4	1	
合計		24 (100%)	24 (100%)	16 (100%)	3 (100%)	21 (100%)	21 (100%)	13 (100%)	3 (100%)	21 (100%)	21 (100%)	13 (100%)	3 (100%)	

注)「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は、設計業務において評価の対象とする。

#### (9) 評価の修正

評価要領第10条に定める評価を修正する必要があると認める場合とは、次のとおりとする。

- ①「3（3）イ」の減点を行った場合
- ②工事施工中又は工事完成後に生じた事由などにより、評価の修正を行う必要があると判断した場合

#### 附 則

この基準は、平成29年4月1日から施行する。

参考：採点上の補足

採点表の評価細目で、“高度な技術レベル”、“難易度の高い業務”の項目があるが、これに関しては「知識」の高い業務かつ／又は「構想力・応用力」の高い業務を指す。

以下、標準的な業務内容に基づいた例を示す。


知 識 ↑	橋梁(大型、特殊形式)詳細設計  交通需要予測調査 地質基礎調査 地質調査(予備設計用、特殊) 予備設計(中心線決定) 地質調査(詳細設計用、特殊) 橋梁(一般形式)予備設計 補修設計(特殊)	事業基礎調査 橋梁(大型、特殊形式)予備設計  路線検討 概略設計 都市計画決定資料作成	整備計画検討 環境アセスメント
	概略設計用図化 予備設計用図化 地質調査(予備設計用、一般) 地質調査(詳細設計用、一般) 予備設計(用地幅決定) 道路詳細設計 定期点検 緊急点検 補修設計(一般) 幅杭打設	橋梁(一般形式)詳細設計 交通量観測	事業パンフ作成
→ 構想力・応用力			

図 道路事業に係わる調査・計画・設計業務の例

参考：採点上の補足

採点表の評価細目で、“高度な技術レベル”、“難易度の高い業務”の項目があるが、これに関しては「知識」の高い業務かつ／又は「構想力・応用力」の高い業務を指す。

以下、標準的な業務内容に基づいた例を示す。

知識	利水計算	堰設計A	高水流量検討A	河川整備基本方針
		水門設計	正常流量検討A	河川整備計画
		排水機場設計A	治水経済調査A	水理・土砂解析A
		河道計画A	環境管理基本計画	事業評価
		防災システムB	氾濫解析	総合治水対策
			利水計画	防災システムA
			河川情報システム	環境アセスメント
	正常流量検討B	高水流量検討B	計画降雨検討	特殊構造物設計
	降雨解析A	低水流出解析		内水解析A
	内水解析B	河道特性検討		
	河道計画B	ハザードマップ		
	堰計画B	堤防・護岸設計A		
		樋門・樋管設計A		
			河川環境整備	河川景観設計
	堤防・護岸設計B	治水経済調査B		
樋門・樋管設計B	水理・土砂解析B			
床止め設計	河川水辺環境調査			
	耐震調査			
	排水機場設計B			
		広報資料作成	水理計算プログラム開発	
降雨解析B	点検調査			
水文・水質観測				
定期縦横断測量				
河川台帳作成				
				
構想力・応用力				

注：A、Bは同種の業務における難易度の違いを表し、Aは難易度が大きいものであるもの。

図 河川事業に係わる調査・計画・設計業務の例

参考：採点上の補足

採点表の評価細目で、“高度な技術レベル”、“難易度の高い業務”の項目があるが、これに関しては「知識」の高い業務かつ／又は「構想力・応用力」の高い業務を指す。

以下、標準的な業務内容に基づいた例を示す。

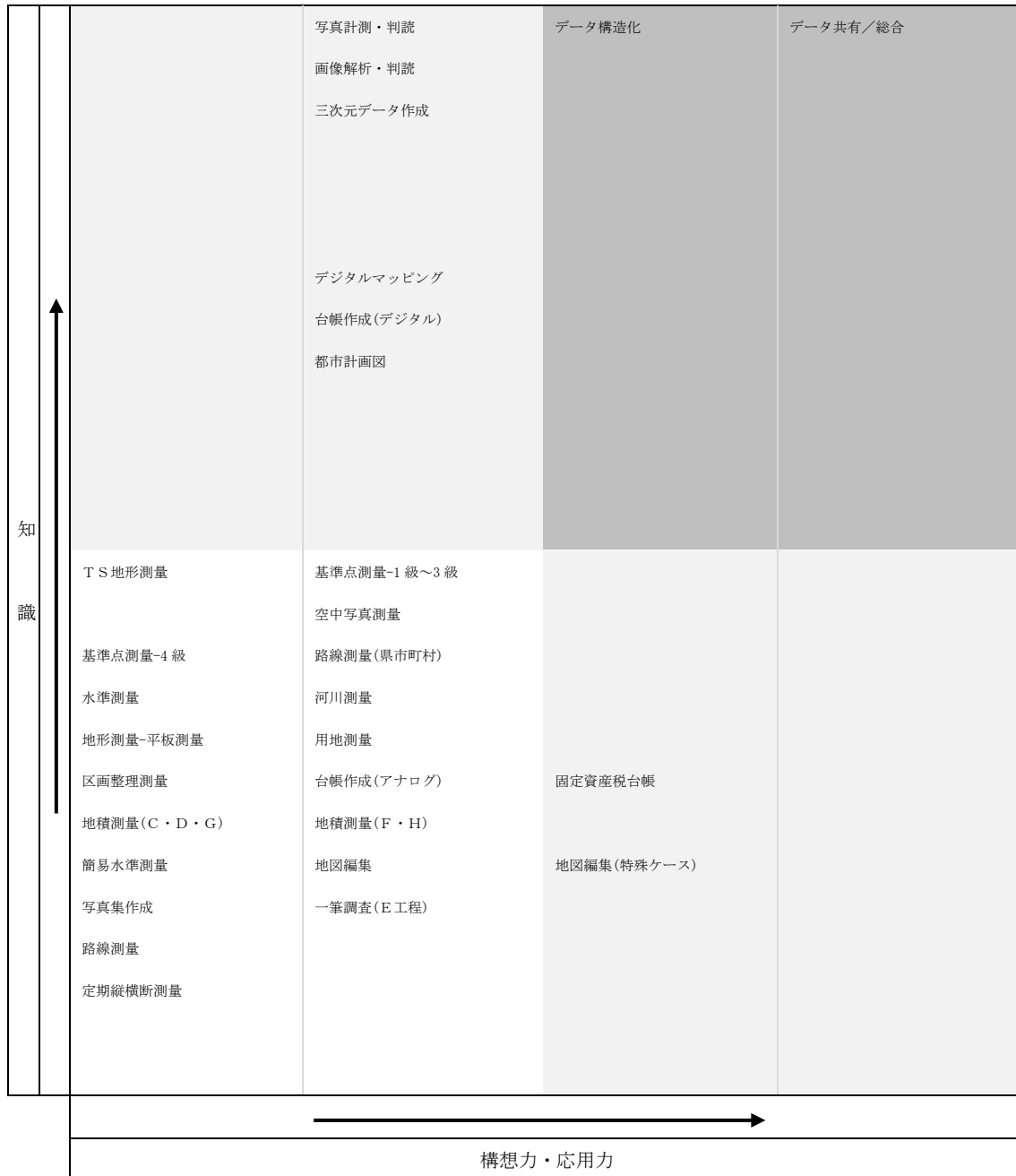


図 測量作業の例



参考：採点上の補足

採点表の評価細目で、“高度な技術レベル”、“難易度の高い業務”の項目があるが、これに関しては「知識」の高い業務かつ／又は「構想力・応用力」の高い業務を指す。

以下、標準的な業務内容に基づいた例を示す。

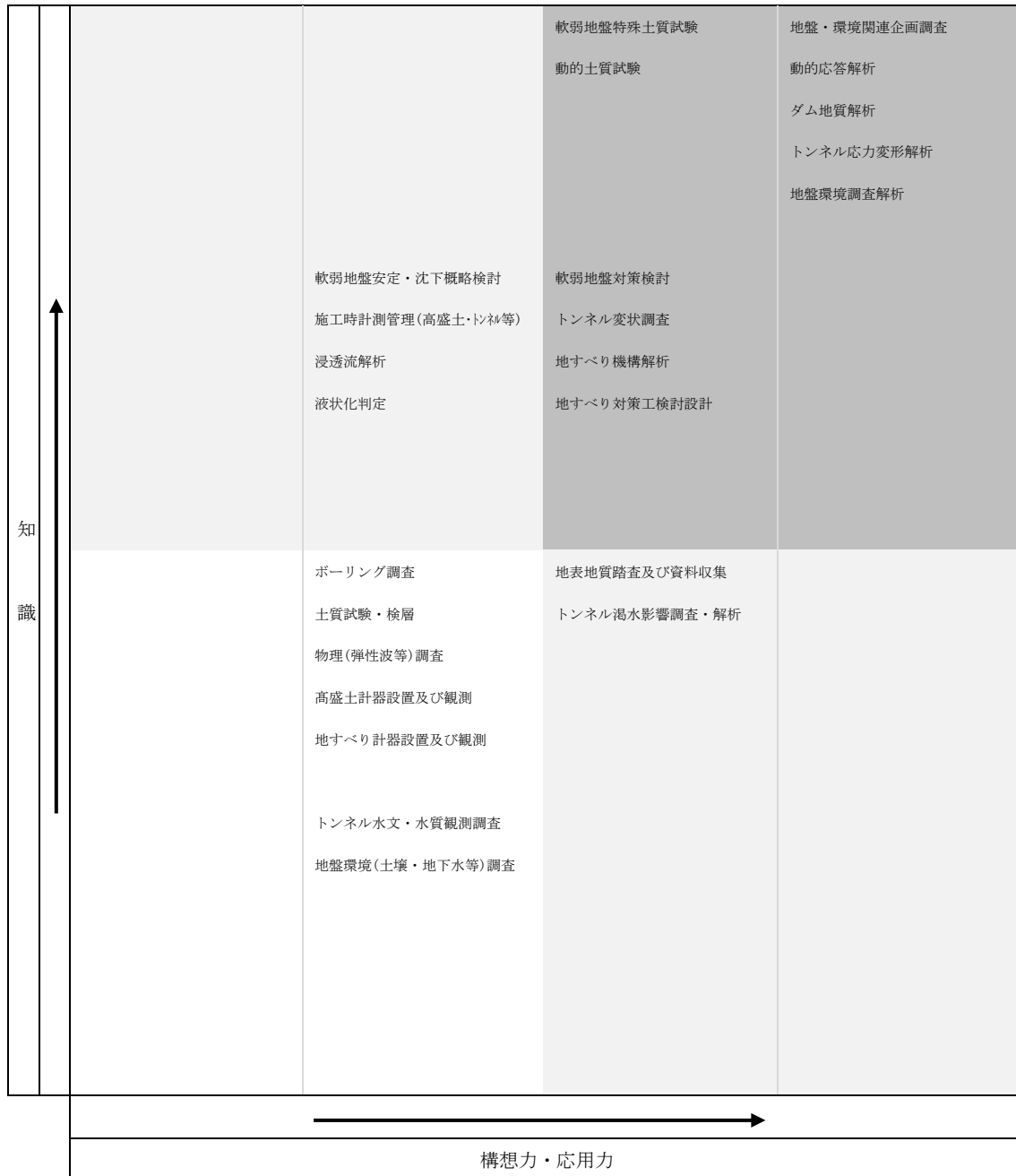


図 地質調査の例

参考：採点上の補足

採点表の評価細目で、“高度な技術レベル”、“難易度の高い業務”の項目は、「知識」、「構想力・応用力」の高い業務とし、以下の表を参考に評価する。

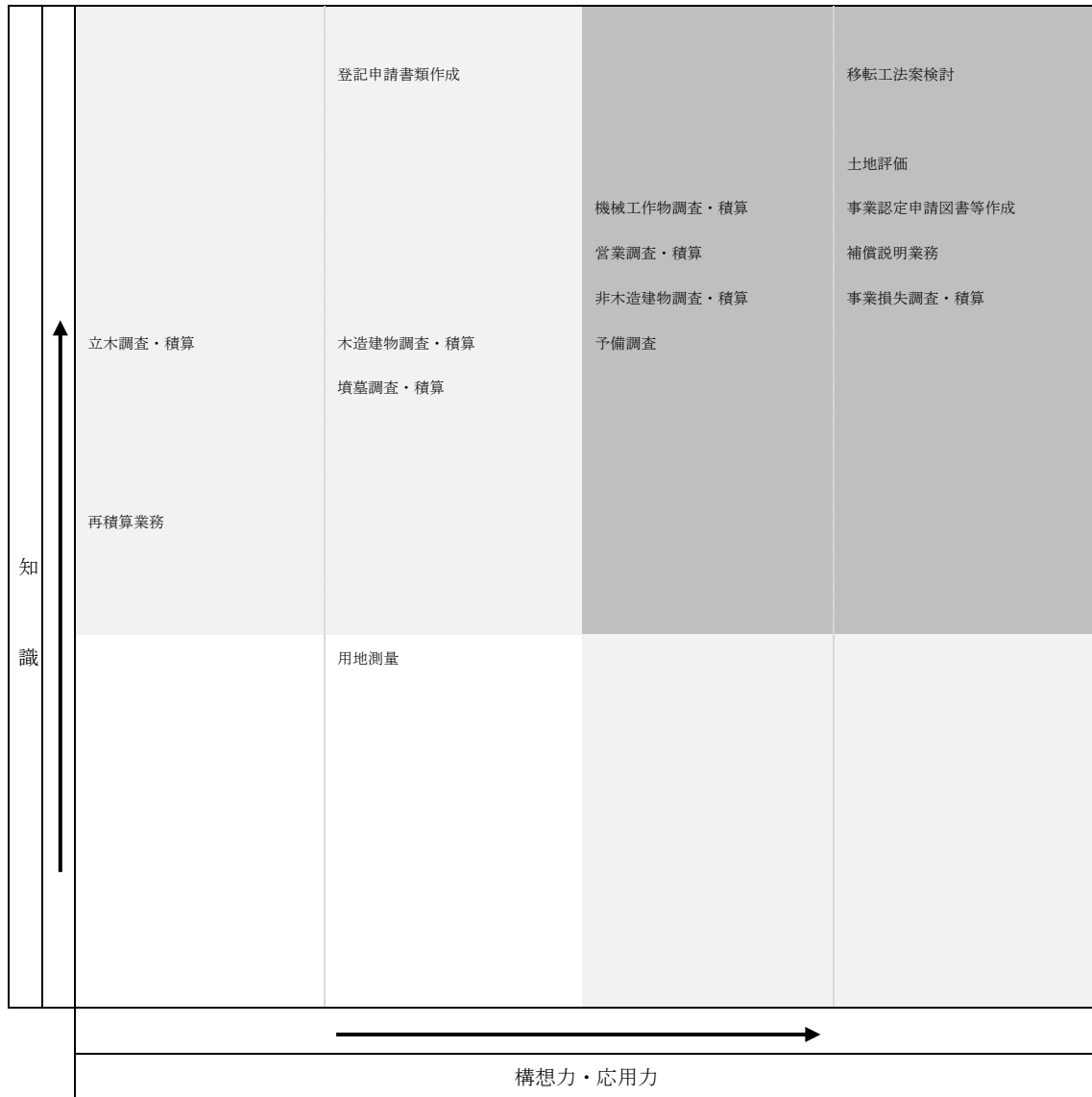


図 用地調査等業務の例

参考：採点上の補足

採点表の評価細目で、“高度な技術レベル”、“難易度の高い業務”の項目があるが、これに関しては「知識」の高い業務かつ／又は「構想力・応用力」の高い業務を指す。

以下、標準的な業務内容に基づいた例を示す。

知識	↑	管渠特殊設計(シールド)	環境保全公共下水道計画	総合的な計画
		管渠設計(シールド)	合流式下水道改善計画	流域下水道事業計画
		貯留池・耐水池詳細設計	処理場機能更新計画	公共下水道事業計画
		吐口・樋門詳細設計	処理場基本設計	事業評価調整等
		施工管理(ポンプ場・処理場)	処理場詳細計画	経営管理計画等
		水質分析(健康項目)	ポンプ場機能更新計画	雨水流出解析
		耐震診断	ポンプ場基本設計	処理場機能診断
		台帳作成(処理場・ポンプ場)	管渠機能更新計画	下水道資源活用計画
		管渠設計(小規模推進)	管渠設計(推進工法)	
		管渠設計(圧力・真空式)	管渠設計(開削・密集地)	
		マンホールポンプ詳細設計	広報資料作成	
		特殊マンホール詳細設計		
		管渠設計(開削工法)		
		管渠設計(開水路)		
		施工管理(管渠)		
		工事費積算(管渠)		
		台帳作成(管渠)		
		水質分析(一般項目)		
		排水設備設計		
		道路埋設管試掘調査		
		→		
		構想力・応用力		

図 下水道事業に係わる調査・計画・設計業務の例